

2024 春号
vol. 134
広報誌

躍進

やくしん

題字：前理事長 嶋田 國重

特集

- 屋外リハビリ施設開設
- 新しい医師のご紹介

撮影/平山 誠二



Facebook



X



Instagram

フォローをお願いします。



社会医療法人シマダ



Hospital Chairman

感謝

会長

島田 伸一郎

今年の桜は例年より開花が遅く、4月1日、嶋田病院の入職式は桜が満開の状態、新たに嶋田病院並びに関連の在宅部門、高齢者施設に入職してくれた37人並びにそのご家族の方々を温かくお迎えし挙行することができました。少子高齢化が進む中、年々働く世代が少なくなってくるにも関わらず多くの職員が入職してくれたことに心から感謝しすべての入職者の方々を歓迎します。今回の入職者の多くが新社会人となった人達ですが、何人かは新たな職場として嶋田病院を選んでくれた人たちもいます。そして全員が新たな気持ちで医療を通して社会に役立ちたいという思いを抱いて来てくれています。

嶋田病院は1962年に開設して以来、「即是道場」という言葉を「病院是」として来ました。言葉の意味は、「自分が仕事する場所、生きていく場所を自分の人生の道場と考え、日々の仕事を通して、日々の生活を通して人間を磨き、人間性を高めていく」ということです。人間性を高めていくことが生きていくための最大の目的である「こころゆたかな」人生を送る根源であると考えています。

入職式の挨拶の中でも述べましたが、新社会人となる人達は今まで学校などでたくさんの教育を受けてきたでしょうが、その多くが知識を深めるための「知育」であったと思います。教育の根本の目的とは「人間性を高めていく」ことにあります。人間性を高めていくためには、将来の自分のなりたい姿をしっかりとイメージして、日々の出来事に

対して真剣に向き合い、困難なことからも逃げずに乗り越えていくことです。そうすることによって人は、その人の魂を磨かれ、人間としても成長していきます。

「自分がしてほしいことは相手に対してもしない」「約束は守る」「正しいと思ったことは勇気を持って行う」「相手を敬う気持ちを持って挨拶をする」「知識の上に経験を積み重ね実践できる知恵としていく」こんな誰でもが知っていることを意識しながら実行していく、もちろん医療人としての専門的な知識も勉強していく。若い人たちにとって時間は無限大にあるように思うかもしれませんが、時間は誰にでも平等にしか与えられていません。これからは社会人として、医療人のプロとしての自覚と誇りを持ち一日一日を大切に過ごしてもらいたいものです。

地域の皆様方におかれましても、この若いスタッフたちが5年後10年後のこの地域をより素晴らしい街にしていってくださることを信じていただき、優しく見守っていただき、楽しみにしていただきたいと願っています。

嶋田病院はこれからも「医療・介護を通して地域の方々が安心して暮らしていける街づくりに貢献していきます」。

令和6年4月

2024年春

屋外リハビリ施設開設

私達が
安全にリハビリを
提供します！



リハビリ室横に屋外で安全に
リハビリテーションを行えるスペースを新設しました。
歩道やスロープ、階段、不整地などがあり
様々なシチュエーションでリハビリを行えます。
また、季節ごとに植え替える園芸スペースや
ベンチなどを設置し、憩いのスペースとしても活用できます。
皆様と一緒に開放的なリハビリテーションを
行って参ります。

リハビリテーション部 副部長 村上清司

4月に屋外リハビリ施設が開設します。入院中は活動範囲が狭く体力が低下します。院内は段差も無く歩きやすい環境ですが、実際に退院した後の生活では段差や障害物なども多く歩きにくい環境です。屋外リハ施設では階段やスロープ、不整地など設置して、より実生活に近い環境でのリハビリが提供でき、体力低下の予防にもつながります。是非、屋外リハ施設でのリハビリを体験して下さい。



令和六年度 入職式

4月1日に令和6年度入職式を行いました。
新たに共に働く37名の新入職者は新たな旅立ちの日を迎えました。
私達は地域の皆様へ医療・介護を提供することはもちろんですが、
その業務を通じて、ひとりの人間としても成長して欲しいと願っています。
まだまだ頼りない新入職員達ですが、皆様に暖かく見守って頂き、
成長を感じていって頂きたいです。



辞令交付



入職者代表あいさつ(作業療法士 中村 孝也)



9組の家族も一緒にご参加頂きました。

新人研修の様子

2日目

接遇研修として、挨拶の仕方、言葉遣い、電話応対など社会人としての基本的なマナー講座を開催しました。

初めて研修を受ける人も多く、戸惑いながらも明るく元気に研修を受けることが出来ました。



防災訓練

三井消防署にて消火訓練を行いました。多くの方が入院や入居されている環境で業務にあたるため、必ず実施している訓練です。初期消火の重要性など安全な避難方法を学びました。

BLS訓練

BLSとは一次救命処置のことです。当院でも外来に歩いてこられて急に心肺停止状態になる方もいらっしゃいます。そのような時に慌てずに対応できるよう、今回だけではなく繰り返し訓練を行います。



3日目

車椅子からの移乗訓練を行いました。二人一組で車椅子から安全に移乗させることを目的に、当院の理学療法士の指導のもと訓練を行いました。

安全に移乗させることの難しさを感じながら、患者さんを想定して訓練に励みました。



4日目

基山にある「中山寺」にて修練体験を行わせて頂きました。写経や座禅を行い静かな空間の中で社会人としての心構えを学ばせて頂きました。



写経は一文字一文字丁寧に心を込めて筆を進め、座禅は「阿字観」という修行で、大日如来と一体となることで大きくゆったりと構え、自分自身をしっかりと見つめることが出来る修行でした。それぞれがこれから当法人で地域に貢献することを想像しながら、自分の道を考える時間となりました。

新任医師紹介



循環器内科

たさか しんいち

田坂晋一 医師

所属学会

● 日本循環器学会

資格

日本医師会認定産業医

田坂と申します。循環器疾患を専門として丁寧に診察をして参ります。日本全国で高齢化が進んでおり、この地域も例外では無いと聞いています。地域の患者さんの健康に留意し、他の地域の先生方と協力しながら患者さん一人ひとりの診療にあたりたいと考えております。よろしくお願いいたします。

消化器内科

くさば ひろし

草場裕之 医師

所属学会

● 日本外科学会 ● 消化器外科学会
● 内視鏡外科学会
● 消化器内視鏡学会
● 消化器病学会 ● 消化管学会
● 臨床外科学会



資格 日本外科学会 専門医 / 日本消化器病学会 専門医
難病指定医 / がんりハビリテーション研修会
嚥下機能評価研修会 / 緩和ケア研修会 修了

草場と申します。消化器疾患を専門としています。診療する際は、できるだけ誠実な対応を心がけるため詳しい検査結果の説明・患者さん一人ひとりに合った治療内容の提示を心がけています。また訪問診療にも携わって参りたいと考えています。ぜひ、これから宜しくお願いいたします。

シマダのチカラ

「シマダのチカラ」では嶋田病院を支えるスタッフを紹介していきます。

第24回

リハビリテーション部

理学療法士 古賀 誠己さんにインタビューしました。



Profile

古賀 誠己さん

(こが まさき)

出身地 柳川市

勤務年数 5年目

趣味・特技・休日にしていること
筋トレ、キャンプ

なぜこの職業に就こうと思ったのか教えてください。

学生時代に部活動での怪我を機に理学療法士という職業を知りました。

怪我でリハビリをしていた際に心身面でのケアをして頂き、この職業に憧れを抱いたことがきっかけです。

今まで働いてきた中でこれだけは忘れられない！というエピソードがあれば教えてください。

忘れられないエピソードは約半年間担当していた患者様から頂いたお言葉です。受け持ち当初は麻痺で車椅子での生活でしたが、治療やリハビリを重ね今では歩行器を使用し自分で動けるまでに回復されました。今でもご本人とお会いし話す機会があり、「あなたがリハビリの先生で本当によかった」と言って頂いた時は、理学療法士としてすごくやりがいを感じました。

今後の目標を教えてください。

現在回復期病棟に所属し、去年からは訪問リハビリ業務も経験させて頂いています。

今年は糖尿病療養指導士の資格取得や健康教室などの院外活動に挑戦していきたいです。

母の日や誕生日プレゼントに レディースキャンペーン

2024年5月31日まで
申込期限:5月25日(土)まで

検査はすべて
女性技師で
行います



♡ マンモグラフィ+乳腺エコー検査

通常価格 7,700円(税込) ▶ **6,600円**(税込)

♡ マンモグラフィのみ

通常価格 4,400円(税込) ▶ **3,850円**(税込)

最新式の装置で検査を実施します。
理由が無い限りは乳腺エコーとの併用をお勧めします。

♡ 水曜日限定 プラス子宮頸がん検査セット

通常価格 12,100円(税込) ▶ **7,700円**(税込)

子宮がんは20歳代後半から発症が多くなるがんです。
若い方でも発症するリスクがありますので検診をお勧めします。

嶋田病院
健診センター

※AQUA

ご予約方法

1. ネット予約
(24時間受付可)

嶋田病院 人間ドック

Q 検索



2. 電話予約

(日・祝除く 9~17時の間)

☎ 0942-72-2375

知っておきたい 緩和ケア Vol.3

今回のテーマ

主治医に
「これからは緩和ケア」
と言われたら...

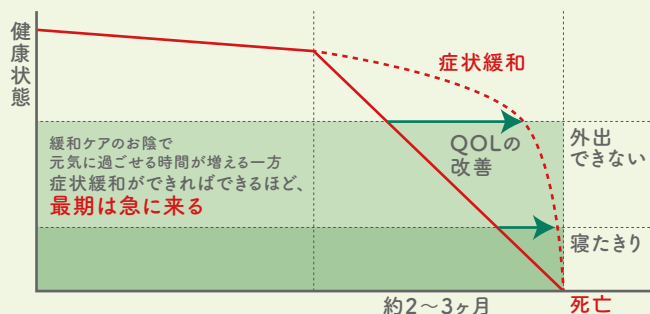
関連動画は
こちらです



手術や抗がん剤治療など頑張ってきたのに、がんが治らないってやりきれないお気持ちになりますよね。緩和ケアはがんと診断された時点、検査、手術や抗がん剤治療の初めから提供されるべき治療です。そのことをご理解されている先生は増えており、「これからは緩和ケア」という話をされる先生は減っていますが、残念ながらこのような説明を未だにされる先生が多くおられるのも事実です。

積極的な抗がん剤治療中止となると、その後の人生はがんの進行とともに過ごすことになります。次第に症状が出て強くなり、ご不安が大きくなるのも当然です。

緩和ケアがやっていること (イメージ)



また、思っていた余命よりも短くなることでお気持ちがつらくなることも当たり前です。なかなか余命を意識しながら生きていくことは難しいことと思います。

長生きすることに価値観を置いてしまうと気持ちが辛くなりがちです。ただ、ご自身の人生にとって何が大事か見つめ直す良い機会かもしれません。事故や自殺、戦争などがなければ最期は病で寿命が尽きるわけですから、例えがんが治っても、なにがしかの病になって、必ず最期が来ることを理解し、残りの人生の過ごし方を考えていく必要があります。

残念ながらがんが進行すると、いずれ介護が必要になる程に体力が低下してきます。そうなる前にやっておくべきことを整理しておく終活やご家族や主治医などとあらかじめ話し合っておく人生会議(ACP)が重要になってきます。

エンディングノートの記載例 決まった形式はない。自由に書いてよい

1. 自分の基本情報について
2. 財産・資産について
3. 身の回りのこと
4. 家族・親族について
5. 親しい友人・知人について
6. ペットについて
7. 医療・介護について
8. 葬儀・お墓について
9. 相続・遺言書について
10. 連絡先
11. 自分からのメッセージ



自宅でできる！ オススメ筋トレメニュー

日々の生活の合間にちょっとした運動を行うことで筋力の低下を防ぎ、動きやすい体作りを行います。今回は、ふくらはぎの運動(下腿三頭筋)の筋トレをご紹介します。

筋トレの
効果

- ◆ 良い姿勢を保持できる
- ◆ 足の血行促進作用ができる
- ◆ パフォーマンスアップ

ポイント

ふくらはぎである下腿三頭筋は「第2の心臓」と言われ、足の血行促進の役割を担っています。姿勢を保持したり、歩行や階段、スポーツのパフォーマンスに役立っています。痛みのない範囲で実施しましょう。

踵上げの 運動

椅子を持って
実施しましょう。



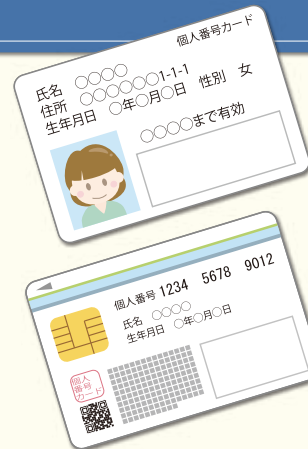
チャレンジ

余裕のある方は
片脚でも実施して
みましょう。





2022年6月15日より健康保険証の代わりに
マイナンバーカードで受診できる
ようになりました。



オンライン資格確認端末(マイナンバーカードによる保険証確認)

◆ご利用可能時間/7:00~22:00

保険証と違って薬剤情報・健診情報も病院に伝えることが出来ます。ぜひご利用ください。

ご自身の健康保険情報、薬剤情報・医療費通知情報、特定健診情報等がマイナポータルで閲覧できるようになります。

マイナンバーカードを健康保険証として利用するためには、初回登録を行う必要があります。

学術活動[学会発表] 令和5年12月～令和6年3月

日付	2023年12月20日
所属	看護部
発表者	池田 由美
演題名	令和5年度 訪問看護師養成講習

日付	2024年3月10日
所属	リハビリテーション部
発表者	福有 勇路
演題名	当院回復期リハビリテーション病棟における 転倒・転落患者の現状と今後の課題

診療実績	2023年12月	2024年1月	2024年2月
新入院患者数	291人	260人	243人
救急車搬入数	254人	255人	200人
初診紹介数	480人	432人	423人
紹介率	49.8%	49.1%	59.2%
平均在院日数	8.9日	10.8日	10.9日

法人理念

医療、介護、全人的ケアを通じて地域とつながり、私たちがかわるすべての人たちが安心と満足と幸せを感じる組織であり続けます。



ビジョン

1. 私たちは、救急・急性期医療と専門医療、予防医学、介護とケア、地域との連携により、良質なサービスを切れ目なく提供します。
2. 私たちは、地域の方々が安心して自分らしく暮らしていけるよう、治し癒し支える社会を創ります。
3. 私たちは、かわる人たちがすべてが満足と幸せを感じ、私たち自身も夢を持ち輝ける組織になります。

[医局長メッセージ]

今年は例年より桜の開花が遅く、4月からの新入職員を歓迎する形で満開となってくれました。新入職員の皆様、ご入職おめでとうございます。医局長の島田幸典です。私自身も4月より院長補佐を拝命しました。地域住民の方、共に働いてくれている職員を第一に考え、これからも行動していきます。医師の働き方改革も本格化しました。この地域の方々が安心して暮らせるよう、不要不急の時間外受診や救急車の適正利用についてご理解をお願い致します。新型コロナウイルス感染症も今後も消えることはないと思われます。ご高齢の方、基礎疾患のある方はワクチン接種をお考えください。

[島田幸典]